

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 畜産安全課
 担当名: 総務・畜産企画担当
 内線: 4189 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B21	秩父高原牧場運営費			一般会計	農林水産業費	畜産業費	畜産振興費	秩父高原牧場費	
事業期間	昭和48年度～	根拠法令	埼玉県秩父高原牧場条例・埼玉県ふれあい牧場条例		宣言項目	09	儲かる農業の推進		
					分野施策	040937	強みを生かした収益力ある農業の確立		
1 事業概要				5 事業説明					
<p>秩父高原牧場は、広大な敷地を利用した放牧により、県内酪農家の乳用育成牛を強健な乳牛に育てる受託育成、及び黒毛和牛子牛の買取り・生産・譲渡を実施している県内の酪農・肉用牛振興の拠点施設である。また、彩の国ふれあい牧場は乳製品の手作り体験などにより、県民の畜産への理解醸成に取組み、本県畜産振興のための重要な施設となっている。</p> <p>今後も秩父高原牧場の適切な運営により、本県の畜産振興を図る。</p> <p>(1) 秩父高原牧場運営費 △7,220千円 備品購入費の落札差額等による減額</p>				<p>(1) 事業内容 秩父高原牧場運営費 74,627千円 県内の畜産振興のため、秩父高原牧場及び彩の国ふれあい牧場の適正な運営を図る。</p> <p>(2) 事業計画 今後も秩父高原牧場及び彩の国ふれあい牧場の運営により、県内の畜産振興を図る。</p> <p>(3) 事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳用育成牛入牧頭数の増加 平成28年度 130頭(現状) → 平成30年度 160頭(目標) 参考 平成26年度 128頭、平成27年度 120頭 ・肉用牛譲渡頭数の増加 平成28年度 19頭(現状) → 平成30年度 30頭(目標) ・ふれあい牧場展示館入館者数の増加 平成28年度 69,579人(現状) → 平成30年度70,000人(目標) <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月中旬から6月初旬に「天空を彩るポピーまつり」の開催。 平成20年度から地元町村、観光協会、商工会及び関係機関からなる「彩の国ふれあい牧場連絡協議会」主催により、「天空を彩るポピーまつり」を開催。 平成26年度からは地元町村、観光協会、商工会及び関係機関からなる「ポピーまつり実行委員会(事務局:皆野町)」主催により開催。 ・「彩の国ふれあい牧場連絡協議会」を軸にして、周辺地域の観光情報などを効率的に収集、発信し、地元市町村と連携して、新たな特産品の商品化やPR活動、販売を支援する。 ・牧場春まつり等における県内畜産団体及び農家による県産畜産物の販売 平成23年度からゴールデンウィークに開催している牧場春まつりや秋に開催している牧場秋まつりにおいて、県内畜産農家による県産畜産物の販売を実施。 <p>(5) 補正予算の概要 備品購入費の落札差額等による減額</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×11.0人=104,500千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		使用料・手数料	財産収入	諸収入	県債				
決定額	△7,220	△5,390	932		△2,000			△762	67,407
現計額	74,627	37,704	6,965	366	10,000			19,592	